

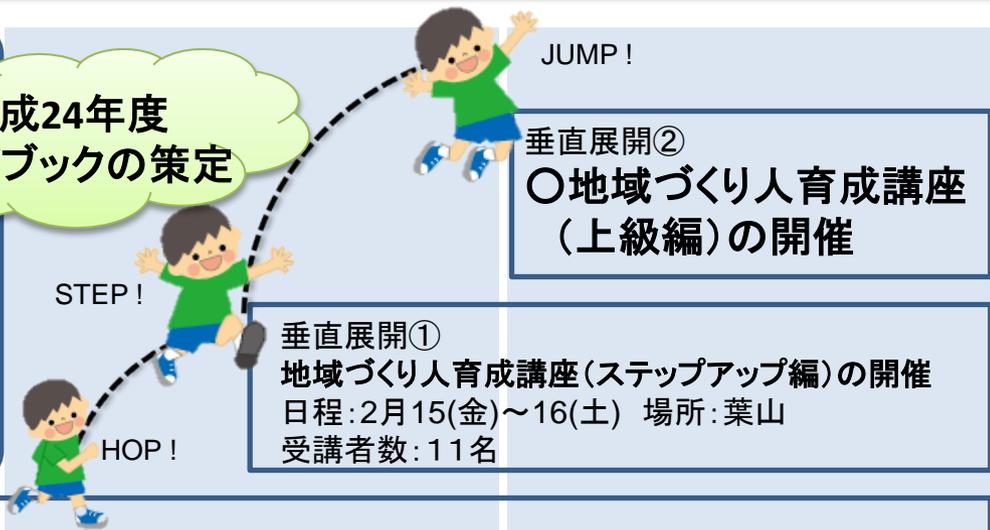
## 地域づくり人育成3つのツール

『人材力活性化プログラム』  
(H23年3月策定)

『地域づくり活動のリーダー  
育成のためのカリキュラム』  
(H23年3月策定)

『地域づくり人の育成に関  
する手引き』(H24年3月策定)

平成24年度  
ハンドブックの策定



垂直展開②  
○地域づくり人育成講座  
(上級編)の開催

垂直展開①  
地域づくり人育成講座(ステップアップ編)の開催  
日程:2月15(金)~16(土) 場所:葉山  
受講者数:11名

### ○地域づくり人育成講座 (初級編)の開催

- ・自治大学校
- ・市町村アカデミー
- ・全国市町村国際文化研修所

平成24年度の開催日程  
(平成24年7月26~27日 受講者数:138名)  
(平成25年3月11~13日 受講者数:72名)  
(平成25年1月9~11日 受講者数:85名(予定)) 計295名

### ○一日人材力活性化 研究会の開催

水平展開①  
○大学における「地域づくり人育成講座」開催  
※「域学連携」地域づくり人育成支援事業  
(総務省委託調査事業 100万円×5カ所)

水平展開②  
○地域主催の「地域づくり人育成講座」開催  
※人材力活性化研究会  
及び総務省による後援名義

- ・「人材力活性化プログラム」等をテキスト
- ・人材力活性化研究会構成員等を講師

「地域づくり人」とは・・・  
地域づくり活動を自らの手で企画し  
実践する地域の中心的人材

平成22年度

平成23年度

平成24年度

平成25年度以降～

# ①自治大学校研修「地域づくり人 育成演習」開催について

## 開催日時・会場

平成24年7月26日(木) 27日(金) 総務省自治大学校(東京都立川市)

## 参加者数

136名 (自治大学校研修生109名、一般参加者27名)

## 研修概要

自治大学校の「新時代・地域経営コース」のカリキュラムの一部として研修を実施  
「人材力活性化プログラム」等を基本テキストとし、人材力活性化研究会の構成員等が  
講師となり研修を実施

対象→地域づくり又は地域の人材育成に携わる情熱あふれる人(地域づくり人)

修了後→自らが各地域で地域づくり又は地域の人づくりの具体的な行動を起こす

## 研修を振り返って



### 【受講生の声】

- ・自らが課題と感じていることに対して、地域で直ぐに実践してみたい。
- ・自分の地域でも人材育成のための企画を考えてみたい。
- ・全国で同じ思いを持つ人脈づくりができ、大変有意義であった。
- ・自分の地域の人(一般の方も含めて)にも同じ話を聞かせたい。
- ・コース別演習が4つ用意されていたが、4つの演習全てを受講したかった。
- ・目からウロコの連続であった。
- ・地域づくり人の大切さ・必要性を痛感した。
- ・国(総務省)の本気度を感じた。また、そのメッセージを受け止めた。



### 【事務局として】

- ・昨年度開催した「地域づくり人育成講座」(自治大・JIAM・JAMP)及び「一日人材力活性化研究会」のノウハウの蓄積が活かされた研修となったと考える。今後も、更なるカリキュラムのブラッシュアップを行っていききたい。
- ・一般参加者については、地方自治体職員だけでなく、NPOや民間人の受講生をいかに確保するかが課題。

## 自治大学校 新時代・地域経営コース(地域人材育成研修)

月日	時限	時間	コース1	コース2
7月26日 (木)	1	9:30～10:40	【合同講義】 講師①：総務省 門山地域力創造審議官(20分)「地域力の創造について」 講師②：総務省 澤田人材力活性化・連携交流室長(50分)「地域の人づくり」	
	2	10:50～12:00	【合同講義】 講師：慶應義塾大学総合政策学部准教授 飯盛 義徳 「地域をつくる人をつくる！-地域活性化における人材力の活性化について-」	
	3	13:00～14:10	【合同講義】 講師：NPO法人FUSION長池理事長 富永 一夫 「NPO実践活動から見えてきた『協働の設計図』」	
	4	14:20～15:30	【コース別演習】 Oワークショップ 講師：慶應義塾大学総合政策学部准教授 飯盛 義徳 「地域資源の効果的な展開-いるどりの事例-」	【コース別演習】 Oワークショップ 講師：愛媛県中予地方局総務企画部 地域政策課専門員 前神 有里 済生会高浜診療所 井上 俊 コーディネーター：NPO法人FUSION長池 理事長 富永 一夫 「地域人材としての公務員力～地域から飛び出そう！ 仲間を増やそう～」
	5	15:40～16:50		
(懇親会)				
7月27日 (金)	6	9:30～10:40	【合同講義】 講師：森ゼミ主宰 森 吉弘 「人を巻き込む話し方・聴き方 ～ワークショップ上の話し上手、聴き上手になろう～」	
	7	10:50～12:00	【合同講義】 講師：柳谷自治公民館長 豊重 哲郎 「地域再生～行政に頼らない感動の地域づくり～」	
	8	13:00～14:10	【コース別演習】 O分科会A 講師：NPO法人FUSION長池理事長 富永 一夫 多摩市企画政策部企画課長 鈴木 恭智 「官民協働を成功させる設計図のつくり方～多様な人間力と組織力の融合～」	【コース別演習】 O分科会B 講師：柳谷自治公民館長 豊重 哲郎 【1班】 ・ビジネス感覚と地域再生 ・行政に頼らない地方自治 【2班】 ・生きた福祉と青少年対策 ・本気のやる気と人材育成
	9	14:20～15:30		
	10	15:40～16:50	【全体振り返り】 講師：NPO法人FUSION長池理事長 富永 一夫 講師：柳谷自治公民館長 豊重 哲郎 講師：愛媛県中予地方局総務企画部地域政策課専門員 前神 有里 講師：総務省 澤田人材力活性化・連携交流室長	

## ② 「地域づくり人育成講座」@全国市町村国際文化研修所の開催について

### 開催日時・会場

平成25年1月9日(水)～11日(金) 全国市町村国際文化研修所(滋賀県)

### 参加者数

72名(自治体職員 63名、一般参加者 9名)

### 研修概要

対象→地域づくり又は地域の人材育成に携わる情熱あふれる人(地域づくり人)  
修了後→自らが各地域で地域づくり又は地域の人づくりの具体的な行動を起こす

### 研修後 アンケート調査

#### 【受講生の声】

- 期待以上の研修でした。職場の仲間に紹介したいと思います。 同意見多数
- 地域づくりは広い分野なので、この講座も5日間研修にしてはどうか。
- もう少し時間に余裕があれば、自分の頭の中の整理ができ、もっと身に付いたのではないかと思います。
- 話が面白く、時間が足りない。研修時間を長くしてほしい。
- あっという間の3日間でした。期間を長くするか、人数を減らしてほしい。 ※同意見多数
- 初めての参加であったが、全国には「熱い連中」がたくさんいるんだなあと「感動」した。 ※同意見多数
- 公務員の悩みや苦勞を知りました。これまで以上に協力し、守っていきます。
- 行政マンでない人の参加をもっと多くしたい
- NPOの方が、もっと参加できる事も改善してほしい。日程、費用等 ※同意見多数
- このような研修を始めて知り、多くの人を誘い参加しました。感動することも多く、自分磨きのきっかけになりました。今後も受講したい。
- カリキュラム構成もすばらしく、学んだことは即実行します。
- 参加者がおおかったので、ネットワーク作りができた。実施したプログラムや案を持参し相談できなかったのが残念。
- 少人数で、具体的に指導いただく機会があれば参加したい。
- 濃い研修だった、出会えた講師、参加者に感謝。
- 受講生の人数が多く、小グループワークの方が理解しやすい。
- 一人一人の悩み等を話す場がほしい。
- 課題に関するヒントを得た。ネットワークも築け、この機会を無駄にせず、次へ繋ぎたいと思う。特に、分科会では多くのことを学べた。
- 研修の本気度を感じた。なんとか今後活かしたい。
- 各講師の講義を聞き、最も大切なのは人だと感じた。

#### 【事務局として】

- 二日目の夜の講師との直接対話を入れたことにより、夜の時間も活用でき、講師と受講生のコミュニケーションの場をうまく作れた。
- 研修に適正な規模は50～60名程度か。

## ② 「地域づくり人育成講座」@全国市町村国際文化研修所の開催について

### 今後、参加してみたい地域づくりに係る研修について

#### 【ステップアップへの受講希望】

- 地域づくり人育成講座、中級編、上級編
- 「地域づくり育成講座」ステップアップ編
- ステップアップ研修

#### 【希望テーマ】

- テーマを絞り、研修生を集めたほうが良い
- 話し方講座
- プレゼン、説得の極意
- 地域づくりをあまり大切と考えていない住民の方への、普通の職員ができる具体的な接し方、盛り上げ方
- 福祉、防災、高齢対策(1人2人暮らし、障害者高齢)
- 新エネルギー 地域エネルギーシフト
- 職員を対象とした推進施策などについて詳しく知りたい。

#### 【事例・現地調査・フィールドワーク】

- 様々な取組事例(特に自分の自治体と同じレベルの地域)
- 地域への人たちへの、行政からのアプローチの実践例
- 行政職員による成功事例解説を増やしてほしい
- 地域づくりの団体の立ち上げ方やそれに関わった人の話を聞きたい
- 実際に研修受講生の所を視察し、成果発表する
- フィールドワーク 現地視察
- 先進地で、事例を前に、地域の方と語り合いたい

#### 【研修の進め方について】

- 失敗事例とそのフォロー方法。
- システム構築中での過程をもっと詳細に知りたい。成功と失敗の分岐点
- 1つの共通課題について、具体的な解決方法の提案
- カオスの状態をつくり、悩み抜く力をつける研修

#### 【研修後のフォローアップについて】

- 地域づくり育成講座を受講した人が、受講後にした実践例を聞いてみたい
- 研修後の成果発表

## ② 「地域づくり人育成講座」@全国市町村国際文化研修所の開催について(プログラム)

	1時限 (9:25~10:35)	2時限 (10:50~12:00)	3時限 (13:00~14:10)	4時限 (14:25~15:35)	5時限 (15:50~17:00)	課外
1月9日(水)		受付(11:00~) 昼食(11:30~) 開講・オリエンテーション(12:45~)	【講義1:導入・アイスブレイク】 (1)総務省 大槻室長 「地域の人材力」(13:00~13:15)  (2)NPOFUSION長池 富永講師 「地域の人づくり」(13:20~13:50) ※講座の狙いについて  (3)アイスブレイク(13:55~14:10) 司会:大槻室長 自己紹介と研修で学びたいことの表明 ※4~5名のグループをつくりグループ内で1人3分程度で実施。	【講義2】 『人は誰でも主役になれる』~居場所と出番づくり 株式会社いりどり代表取締役 横石 知二氏	【講義3】 地域再生~行政に頼らない感動の地域づくり~ 柳谷自治公民館長 豊重 哲郎氏	【グループ・トーク】 本日の振り返り ■進め方 3~4名のグループで「気づいたこと、学んだこと」「実践に活かしたいこと」について意見交換を行う  【懇親会】18:00~
1月10日(木)	【講義4】 「地域人材としての公務員力~地域に飛び出そう!仲間を増やそう~」 NPOフュージョン長池 富永講師 愛媛県職員 前神講師	【講義5】 「地域をつくる人をつくる!-地域活性化における人材力の活性化について」 慶応義塾大学准教授 飯盛 義徳氏	【分科会①】 『都市郊外での絆づくり』に学ぶ地域協働の設計図作成方法を学ぶ NPOフュージョン長池 富永講師 【分科会②】 『やねだん』に学ぶ地域経営 柳谷自治公民館長 豊重講師 【分科会③】 「地域づくりのマネジメント-効果的なプラットフォームを設計するためには-」 慶応大学 飯盛講師			【グループ・トーク】 本日の振り返り ■進め方 3~4名のグループで「気づいたこと、学んだこと」「実践に活かしたいこと」について意見交換を行う  【講師との直接対話】 ■進め方 少人数制(10名程度)とし、参加者と講師の直接対話形式。2セッション(1時間×2)
1月11日(金)	【講義6+演習】 「人を巻き込む話方・聴き方~ワンランク上の話上手、聴き上手になろう~」 森ゼミ主宰 森講師	【成果発表と振り返り】 行動宣言(G発表+代表者全体共有) ■進め方 ①個人ワーク(15分) *受講生全員が3日間の研修での体験を踏まえて、「自分が現場で取り組むべき具体的な行動」をまとめる ②クラス共有(20分)3~4名程度 ③講師コメント(15分) ④地創審総括コメント・挨拶(15~20分)				

### ③ 「地域づくり人育成講座」@市町村アカデミーの開催について（プログラム案）

	1時限 (9:25~ 10:35)	2時限 (10:50~12:00)	3時限 (13:00~14:10)	4時限 (14:25 ~15:35)	5時限 (15:50 ~17:00)	課外
3月11日(月)		受付(11:00~) 昼食(11:30~) 開講・オリエンテーション(12:45~)	【講義1:導入】 総務省 大槻大輔講師 「地域の人材力」 (13:00~13:30)  飯盛義徳講師 「地域をつくる人をつくる! -地域活性化における人材力の活性化について」 (13:30~14:30)	【講義2】 谷和樹講師 (14:45~ 15:45)	【講義3】 宮城治男講師 (16:00~ 17:00)	【グループ・トーク】 本日の振り返り ■進め方 3~4名のグループで「気づいたこと、学んだこと」「実践に活かしたいこと」について意見交換を行う
3月12日(火)	【講義4】 豊重哲郎講師 (9:25~ 10:20)	【講義5】 富永一夫講師 (10:30~ 11:25)	【講義6】 玉沖仁美講師 (11:35~ 12:30)	【ワークショップ】 ■進め方 ワールドカフェ方式による。 (13:30~17:00)		【グループ・トーク】 本日の振り返り ■進め方 3~4名のグループで「気づいたこと、学んだこと」「実践に活かしたいこと」について意見交換を行う  【講師との直接対話】 ■進め方 夕食後、少人数制(10名程度が理想)とし、参加者からの質問に講師が応える形式で対話を行う。参加者の人数によっては、時間を分ける。
3月13日(水)	【講義7】 椎川忍講師 (9:25~ 10:35)	【パネルディスカッション】 進行:大槻大輔室長 パネラー: 前神有里講師 小澤浩子講師 相田隆行講師 (10:50-12:00)	【成果発表と振り返り】 ■進め方 ①個人ワーク(20分) *受講生全員が3日間の研修での体験を踏まえて、「自分が現場で取り組むべき具体的な行動」をまとめる ②グループ共有(15分) ③クラス共有・講師講評 (13:00-14:10)			

## ④ 「地域づくり人育成講座（ステップアップ編）」の開催について

### 開催日時・会場

平成25年2月15日(金)～16日(土) IPC生産性国際交流センター

### 参加者数

11名（自治体職員 5名、NPO等参加者 6名）

### 研修概要

対象→初級編を修了した者で、各地域での実践の過程で自らでは解決できない課題を抱えた者  
修了後→課題を解決し又はその糸口をつかみ、各地域で地域づくり人として活躍

### 研修後 アンケート調査

#### 【受講生の声】

- とても有意義な学びと交流の機会だった。
- 想像以上に充実したものであった。
- 直接他の参加メンバー・講師より、建設的なアドバイスをいただけたことが非常にためになった。
- 1日目に各自プレゼンを行い、意見を出し合ったことにより、メンバー同士の連帯感が醸成されたことがうまく作用した。
- 地域づくり活動に実践できる、本当にためになる研修だった。
- ペアでの参加であったことや、少人数であったため、中身を濃く議論できた。
- 開催回数を増やし、より多くの地域づくり人を輩出してほしい。
- ゆくゆくは、第1期生～第〇期生合同で発表会や交流会を開催できれば理想的。
- 人数的には今回くらいがベスト。
- 老若男女合同チームかつ少数精鋭での切磋琢磨は幸せだった。
- さらに「上級編」に向けて頑張っていきたい。
- それぞれの今後の活動の様子をフェイスブックやブログで報告し合い、交流を図っていきたい。

#### 【事務局として】

- 少人数かつ自治体職員とNPO等関係者のペアを参加条件としたことが功を奏した。
- 内容的にみても、開催規模は今回程度(10名程度)が適正であったと思われる。

### 参加者の構成

- 徳島県徳島市 自治体職員＋NPO職員
- 岐阜県多治見市 自治体職員＋NPO職員
- 東京都国分寺市 自治体職員＋NPO職員
- 秋田県由利本荘市 自治体職員＋NPO職員
- 山形県米沢市 自治体職員＋温泉観光実行委員会職員
- 栃木県大田原市 公民館館長



## 「地域づくり人育成講座」ステツプアップ編プログラム

平成25年2月15日(金)～16日(土)  
IPC生産性国際交流センター

■開講・オリエンテーション(大槻室長)	
日時	2013年2月15日(金) 13:00～13:30
座席	【講義】座席指定あり、アーチ型 ※参加者リスト参照
内容	(1) 「開講ご挨拶・説名」総務省 大槻室長 総務省施策及び「人材力活性化研究会」についての概要説明。 ステツプアップ編の意義と参加者への期待について講義する。

■事前課題の発表と講師講評(飯盛講師)	
日時	2013年2月15日(金) 13:30～17:00
座席	【講義】座席指定あり、アーチ型 ※前セッションから変更なし
内容	(1) 各ペアからの事前課題プレゼンテーションと公表 (発表10分+受講生講評5分+飯盛先生講評5分 +意見交換5分)×7ペア ※全てのペアの発表について、全グループがコメント・質疑 (2) 飯盛先生から総括講評(16:40-17:00)

■グループワーク(課外授業)・夕食(飯盛講師)	
日時	2013年2月15日(金) 17:15～20:30
座席	【講義】島型 ※事前課題の内容に応じてグループを分ける ※参加者の意見交換により、事務局がテーマを設定。課題提起者が一人入るよ うに、残りのメンバーは希望するチームに配属。(4名×3グループ)
内容	(1) グループワークの説明(17:15-17:15) 西川補佐 (2) グループ分け・チームビルディング(17:15-17:30) (3) グループワークの進め方の説明(17:30-17:50) 飯盛先生 (4) グループワーク(19:00-20:30)

■懇親会	
日時	2013年2月15日(金) 20:30～22:00

## ■第2日目

■グループワーク(つづき)(飯盛講師)	
日時	2013年2月16日(土) 9:00～12:00
座席	【講義】島型 ※前日セッションから変更なし
内容	(1) 引き続き、検討を行う。 (2) 最終発表(実行計画書)の準備

■最終発表、決意表明(飯盛講師、武居校長、大槻室長)	
日時	2013年2月16日(土) 13:00～15:30
内容	(1) グループワーク成果発表(13:00-14:00) 講師・全員グループからの講評等 (2) 飯盛講師、武居校長、大槻室長による総括(14:40-15:30)

# 「域学連携」地域づくり人育成支援事業 実施状況

	関係団体	プログラム	実施概要
最上町	最上町 山形大学 NPO法人やまなみ 等多数	<ul style="list-style-type: none"> <li>■3コース</li> <li>●入門セミナー</li> <li>・3回、座学、平日夜間</li> <li>●地域リーダー育成</li> <li>・5回、座学・WS、平日夜間</li> <li>●サポーター塾</li> <li>・1回、座学・WS、平日1泊2日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●入門セミナー</li> <li>・地域づくりの新しい担い手の発掘と育成(対象:地縁団体等関係者)</li> <li>●地域リーダー育成</li> <li>・地域経営の知識の習得と認識共有 (対象:地域リーダー、PJリーダー)</li> <li>●サポーター塾</li> <li>・リーダーを支える人材育成 (対象:行政・中間支援団体関係者、地域おこし協力隊員)</li> </ul>
つくば地域人材育成実行委員会	NPO法人つくば市民活動推進機構 筑波学院大学 つくば市 つくばコミュニティ放送株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>■1コース</li> <li>・2日間1回、座学・WS、土日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくりの新しい担い手の発掘の発掘(対象:一般市民)</li> <li>・連携した取組の一般市民に対する周知</li> </ul>
滋賀県立大学	滋賀県、県内市町村 滋賀県立大学 NPO法人コミュニティ・アーキテクトネットワーク ※ 域学(国費事業)の枠組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>■1コース</li> <li>・4回、座学・WS(3回)、フィールドワーク(1回)、日曜午後</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者相互のネットワークづくり (対象:人材育成プログラムの受講生、行政職員)</li> <li>・運営主体の育成</li> </ul>
きくち地域づくり人育成塾	菊池市 九州看護福祉大学 やねだん菊池支部 きくもん福祉ネットワーク 社団法人菊池市社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■1コース</li> <li>・8回、座学・WS(6回)、フィールドワーク(2回)、休日2時間～半日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域リーダーの育成(地域づくりに関する具体的なスキル・ノウハウの習得) (対象:区長、民生委員等の関係者)</li> </ul>
やんばる 主体:一般社団法人エクスブリッジ	名桜大学 北部広域圏組合 名護市 二見以北地域振興会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■1コース</li> <li>・2日間1回、座学・WS、土日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基礎講座</li> <li>・地域リーダーの育成(地域づくりに関する基礎的なスキル・ノウハウの習得) (対象:地域づくり活動実践者)</li> <li>●実践講座</li> <li>・地域リーダーの育成(地域づくりに関する実践的なスキル・ノウハウの習得) (対象:行政政策立案担当者、NPO、地域組織関係者)</li> </ul>

# 「域学連携」地域づくり人育成支援事業

## 概要

- 総務省では、市町村アカデミー、全国市町村国際文化研修所などで「地域づくり人育成講座」を開催しているが、全国から幅広い層の受講生を募り、地域づくりのリーダーを各地に育成していくには、各地域での更なる主体的な取組が継続的に行われることが必要。
- 地域づくり人の育成を全国的な広がりのある活動としていくため、各地域が各地の大学等と連携し、講座を実施する「場」を大学に提供していただきながら、一般市民を含めた幅広い層を対象に、それぞれの地域の特色を活かした地域の人づくりに関するセミナーを開催。
- 自治体と大学のみならず、まちづくり団体・NPO・企業なども含めた地域全体が連携し、また、これらをコーディネートし、主体的に講座を運営するNPO等の中間支援団体の育成も目的の一つとする。
- 地域における地域づくり人の育成のモデルを構築することが最終的目標。

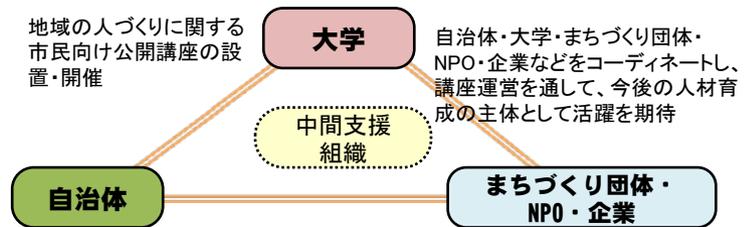
## 事業イメージ

### 実施主体

自治体・大学・まちづくり団体・NPO・企業等を構成員とする「実行委員会」を組織し、活動の主体とする。総務省との契約も実行委員会が結ぶ。

### 想定される事業の流れ

- 地域の人づくりに関する市民向けの公開講座を地域の大学が設置。  
※将来的に地域における人材育成の主体に育てていくことを視野に、講座の運営に関しては地域のNPO等の中間支援組織を活用することも可能。
- 地元講師(大学教授、まちづくり団体・企業経営者、地元で地域づくりに活躍されている人材など)と総務省「人材力活性化研究会」の構成員、総務省職員等がリレー方式で講座を展開。 ※基本テキストとして「人材力活性化プログラム」を活用。
- カリキュラムづくりについては、各地域で考えていただくこととする。例えば、毎週1コマ×10回など。実際に地域に入り、地元住民との意見交換やフィールドワークなどが考えられる。
- 講座のカリキュラムとその考え方、実施記録、それを踏まえた今後の地域づくり人材の育成に関する課題、人材育成における自治体・大学・まちづくり団体・NPO・企業等のそれぞれの役割、その地域での今後の展開などについて、実行委員会が報告書を総務省に提出。
- 講座終了後、各地域での取組状況やその効果、さらにはより良いカリキュラムづくりの方策等について話し合う場を設けるなど、フォローアップを行う。



## 予算・手続関係

- 官民連携型人材育成普及実証研究事業を活用。 1カ所上限1,000千円×5カ所
- 実施時期:9月に募集を開始。
- 予算の交付先は実行委員会の中心的組織で法人格を有する者(例えば自治体、大学、NPO法人等)。予算は外部講師への謝金・旅費、中間支援団体の活動実費などに充当することを想定。

## 留意事項

採択を希望する実行委員会には、単に講座を実施して終了とするのではなく、「講座後も受講生の活動をフォローし、地域づくりの実践につなげる」、「中間支援組織を支援し、地域で自律的に人材育成ができる仕組みを構築する」など、提案書の段階で継続的なビジョンを提示することを求める。

# 全国地域づくり人財塾(地域づくり人育成講座) ~平成25年度の展開について(案)~

内容の深化・既受講者のサポート

垂直展開

## 初級 入門、実践開始、感動

- 自治大:大人数(100~150名程度)・講義型  
対象:自治体職員中心 → 総務省の施策とリンクした内容
- JAMP・JIAM:中人数(50~60名程度)・講座+ワーク型(分科会等)  
対象:自治体職員がNPO等からの参加者を誘うことを推奨

## ステップアップ(中級) 地域の課題、政策・事業立案、更なる実践

- 人数規模:小人数ゼミ形式(10~15名程度)×複数グループ
- 開催場所:JIAM、東京近隣・地方の開催 等
- 開催日程:平日+休日の一泊二日
- 対象:自治体職員・NPO職員等のペアの参加(いずれかが初級編受講)

## フォローアップ(中・上級) 初・中級受講者を更に支援

- SNS等により講師等とのつながりの場を確保
- 人財塾等で既受講者を講師として起用  
(※将来的にはアドバイザー登録も視野)



実践の報告の場の確保

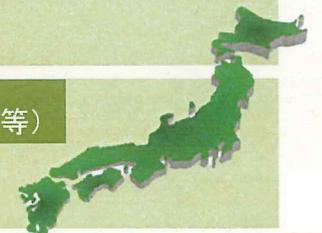
NPO等、地方への拡がり

水平展開

## 「域学連携」地域づくり人育成支援事業の後継事業の検討

人材育成事業への支援(講師派遣、自治体とのジョイント事業、「連続」地域づくり人育成講座戸の連携 等)

- 全国の人材育成の状況把握



# 平成25年度の関連研修日程について

セミナー	対象	2012年度実施実績		2013年度実施計画		
		日程	場所	実施日程	場所	想定受講数
地域おこし協力隊及び集落支援員を対象とした研修会	地域おこし協力隊員等(初任者)	①2012/ 5/30-6/1	JIAM	5/27-5/29 ※2泊3日	JIAM	50～60人
		②2012/ 9/11-13	JAMP	9/18-9/20 ※2泊3日	JAMP	50～60人
地域おこし協力隊及び集落支援員ステップアップ研修	地域おこし協力隊員等(ステップアップを目指すもの)	2012/11/27-29	島根県開催 ※サポ人主催	未定	地方開催(P) ※サポ人主催	30人
地域おこし協力隊・集落支援員の受け入れ研修会	自治体担当者	2012/ 7/25	銀座会議室 ※サポ人主催	未定	東京開催 ※サポ人主催	100人
地域づくり人育成講座(初級)	市区町村職員・行政機関が推薦する地域づくりに取り組むNPO関係者等	① 2012/7/26-27	自治大学校	7.24-8.8の間の二日間	自治大学校	100-150人
		②2013/1/9-11	JIAM	9/25-59/27 ※2泊3日	JIAM	60人
		③2013/3/11-13	JAMP	10/30-11/1 ※2泊3日	JAMP	60人
地域づくり人育成講座(中級)	地域づくり人育成講座(初級)を受講した方	2013/2/15-16	IPC生産性国際交流センター	1月 ※1泊2日	未定	未定
子ども農山漁村交流プロジェクト研修	教育委員会、行政職員、学校教職員、PTA、NPO団体関係者等	2012/7/30-8/1	JIAM	8/7-8/9 ※2泊3日	JIAM	未定
子ども農山漁村交流プロジェクトセミナー 地方セミナー	教育委員会、行政職員、学校教職員、PTA、NPO団体関係者、一般の方等	2012/8/23-24	秋田県大館市 市民ホール	7～8月	未定	約400人×2～3カ所
		2012/11/22	兵庫県庁会議室			
復興支援員セミナー	行政関係者、隊員、NPO関係者	2013/1/21	福島県庁	未定	未定	未定